

倫理委員会議事録

1. 開催日時 平成24年1月26日(木) 17:25～17:45
2. 開催場所 第1会議室
3. 出席者 橋本副院長、黒木臨床研究部長、仲地事務部長、
宮平看護部、八尾生化学研究室長、松本臨床検査技師、
古賀委員(外部委員)、山田委員(外部委員)
- (記録) 管理課長
4. 審議課題 以下の課題につき、別紙申請書に基づいて代表者から研究内容の説明があり、委員からの質疑の後、審議結果となった。

受付番号23-12

課題名 肥前精神医療センター外来における重度・最重度精神遅滞児(者)の行動障害に対する薬物療法

代表者名 療養指導科長 會田 千恵

質疑内容

- ・配布するだけか。
→外来で話ができる方は主治医に頼み説明してもらい口頭で同意を得たということカルテに記載する。期間に退院できない場合、電話で文書を読み上げ尚かつ郵送したい。
- ・対象者は何名か。
→213名である。
- ・セキュリティ機能が保持されたパソコンとは具体的にどのようなことか。
→院内のパソコンである。
- ・インターネットにつなげればセキュリティは消滅する。インターネット及びUSBにもつなげないパソコンにする必要がある。
→わかりました。
- ・他人が見れないようにロックをかける必要もある。
→わかりました。

審議内容

申請者退席の後、委員のみで以下の点について審議を行った。
・反対意見がなく承認とする。

審議結果

承認

受付番号 23-13

課題名 肥前精神医療センターにおける広汎性発達障害の外来新患統計

代表者名 療育指導科長 會田 千恵

質疑内容

この案件は、重度の知的障害の研究と違って診断評価で終了となっている人が多く、一人一人に説明と同意が得られるか不安である。このことから、同意の方法について相談・検討をお願いしたいとのことであるが。

・外来統計に関しては毎月提出している。厚労省630調査で毎年提出しており個々の同意を取る必要はないのではないかと。

・観察研究であるので必要ないと思う。

→倫理的な面で十分配慮して行きたい。

・西5病棟のように包括同意という形で外来にポスター掲示すれば良い。

→研究内容を1枚の書式にし外来に掲示したい。

審議内容

申請者退席の後、委員のみで以下の点について審議を行った。
・反対意見がなく承認とする。

審議結果

承認